



# 日刊 労千葉

# 組合つぶし 地域切り捨ての12月ダイ改阻止へ

# 申1号文歩を開催催

11月2日、4日 千葉支社

組 指令員を士職に登用したのは何故か？  
当 その人の将来を考え、どう育成していくのかを考慮した。

止めた。当時と今とでは法律が変わったのか。

が変わったのか。差別があるのは、厳然としている。

当 文書回答を読み上げる。  
組 ダイ改をめぐる要求も山ほどある個別的なものについて

は、11月4日に申し入れを出す予定なので、そのなかで

重点的に行いたい。

問題は昨年の申1号の同じ回答であり、つまり問題は一切解決していないということであり、これ自体問題である。

当 会社としては承服出来ない。

組 救済対象者に会社はどう責任をとるのか。士職登用差

別によつて未だ、運転士有資格者が士職に登用されずになる。一方では、指令員の士職登用などを行つており、現在も不当労働行為を続けているのが実態だ。

当 責任をどうのこうの言わぬことは、法律上の問題である。守らないという違法行為が続いていること自体異常である。

組 地労委命令を守らないといふことは、法律上の問題である。

当 地労委命令は、承服できないので中労委へと再審査申し立てる。

組 再審査を申し立てるのは、会社の勝手だか、地労委命令は履行しなくてよいという法律はない。国鉄時代、マル生といら不當労働行為があつた。

当 公労委で不當労働行為の認定を受け、当時の磯崎総裁は国

会で陳謝し、不當労働行為を

管内業務移管、ローカル線切り捨てを強行しようとするJRに

対し、腹の底からの怒りをたたきつけ、貨物合理化粉碎闘争と

結合し、一二月ダイ改阻止闘争に向か、ストも含む万全の闘い

一月二日、四日の両日に渡り、第二回定期大会決定に基づく勤労千葉としての基本要求について千葉支社との団交が開催された。

しかし、JR発足以降の最大の懸案問題である「強制配転」の原職復帰、地労委命令の履行」という基本的かつ数年にわたる組合要求をはじめ、一二月ダイ改に関する重大問題に対し、千葉支社は従前の不当な対応に終始するのみであり、きわめて不誠実な団交内容であつた。われわれは、この千葉支社の不誠実団交対応を徹底的に弾劾するとともに、組合員の切実な要求をかちとるために全力で闘う決意である。

また、基本要求に続き、一〇月に開催した職場意見交換会で出された意見を集約し、申し入れられたダイ改の具体的な要求についての団交も隨時開催される予定である。

管内業務移管、ローカル線切り捨てを強くしようとするJRに對し、腹の底からの怒りをたたきつけ、貨物合理化粉碎闘争と結合し、一二月ダイ改阻止闘争に向か、ストも含む万全の闘い

の体制を職場でつくりあげよう。

が変わったのか。差別があるのは、厳然としている。

当 承服できないので再審査を申し立てた。

組 罰則規程がないからといつて地労委命令を無視していいのか。命令は、会社が決めた規則や規程ではなく、法律である。

当 問題は昨年の申1号の同じ回答であり、つまり問題は一切解決していないということであり、これ自体問題である。

組 地労委命令を守らないといふことは、法律上の問題である。

当 地労委命令は、承服できないので中労委へと再審査申し立てる。

組 再審査を申し立てるのは、会社の勝手だか、地労委命令は履行しなくてよいという法律はない。国鉄時代、マル生といら不當労働行為があつた。

当 公労委で不當労働行為の認定を受け、当時の磯崎総裁は国

たおせ 村山政権！  
はばめ朝鮮侵略戦争！  
反戦集会

正午に集まろう！  
・東京・日比谷野外音楽堂

